

年度 2007 学期 前期・ 夏季集中講義	曜日・校時 座学 木/4	必修選択 選択	単位数 2	
授業科目/(英語名)	キャリア概論・インターンシップ (Experience of Career Development)			
対象年次 1・2年次	講義形態 講義と実習と発表	教室		
対象学生(クラス等) 全学部	科目分類 総合科学科目			
担当教員(科目責任者) 菅原正志/Eメールアドレス: <a href="mailto:sugahara@nagasaki-u.ac.jp">sugahara@nagasaki-u.ac.jp</a> / 研究室:教育学部207 担当教員:浜 民夫(元長崎大学教授) /Eメールアドレス:BXU01050@nifty.com /浜 民夫研究室:(長崎駅前交通会館五階「若者自立支援長崎ネットワーク」内) /オフィスアワー:浜 民夫講師にメールをして時間、場所を学内等に設定します。				
担当教員(オム ニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標				
<p>授業のねらい 授業方法: キャリア概論のインターンシップ編と位置づけられる。職業や仕事の実際を見たり、体験したりすることで、進路や職業選択について考えさせ、目的意識を向上させ、自己実現に向けて行動する切掛にしようとするものである。 夏期集中のインターンシップだけでは無く、座学としてオリエンテーション・ガイダンス、研修、企業研究を、教室を使用して行う。実習は夏期休業中に集中して実施される。 企業等の選定は、オーガナイザーがインターンシップ推進協議会や経営者協会等の協力を得ながら行う。受入れ先の選定に学生の自己開拓も可とする。</p> <p>授業到達目標: 働くことの意義と社会人の仕事に向う姿勢を学ぶ</p>				
授業内容(概要)/授業内容				
	回	月日	授業計画	概要
	1	4/12	ガイダンス・オリエンテーション	<p>4月12日・木曜・4限の「キャリア概論インターンシップ」の時間にガイダンスを行う(201番教室)。</p> <p>(1)履修届の提出・インターンシップ保険等への加入(4月~5月) (2)事前研修と勉強会(4月~7月) (3)受入れ企業探しと学生とのマッチング・受入れ先企業の決定(5月~6月) (4)インターンシップの実施(7月~9月) (5)成績評価(9月末) 報告書の提出 プレゼンテーション 企業の学生評価結果</p> <p>専用教室</p> <p>(注) 同一の企業、官庁、工場での1~2週間のインターンシップが困難な場合には、複数の企業、官庁や工場等の見学・訪問型の「多就学型」インターンシップとする。</p>
	2	4/19	インターンシップの実際	
	3	4/26	先輩の体験談	
	4	5/10	企業選択等の研修会	
	5	5/17	企業選択等の研修会	
	6	5/24	企業選択等の検討会	
	7	6/7	受け入れ先のマッチング	
	8	6/14	受け入れ先のマッチング	
	9	7/5	受け入れ先の決定	
	10	8/2	出発前の最終打ち合わせ	
	11	夏期	企業・官庁等でインターンシップ	
	12	夏期	報告書の作成	
	13	夏期	報告書の作成	
	14	9/20	報告書の提出期限(厳守)	
	15	9/27	プレゼンテーション(必須)	
キーワード	職業、仕事、進路、社会人基礎、自主自立			
教科書・教材・参考書	教科書は使用しないが、授業計画に沿ってパワーポイント、OHP、ビデオを使用したり、プリント、資料を配付する。参考書は適宜紹介する。交通費等は自己負担とする。			
成績評価の方法・基準等	概ねインターンシップ報告書30点、プレゼンテーション30点、受け入れ企業・官庁での評価20点、事前授業出席状況20点を総合して行う。			
受講要件(履修条件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア概論を履修していることが望ましいこと。</li> <li>企業等の業務上の守秘義務は厳守のこと。病気・事故などを除き遅刻・欠席等のないこと。「学生教育研究災害傷害保険」及び「インターンシップ・介護等体験活動・ボランティア活動賠償責任保険」には学生の負担で加入すること。</li> </ul>			
本科目の位置づけ /学習・教育目標				
備考(準備学習等)				